

僕は現在、早稲田大学の4年生です

初めまして
ニヤンチカです！

・女子大学生と
旅行デート



・セックスしたくなったら
セフレの家に泊まる



・OLのお姉さんと
ご飯を食べる



・可愛い子を見つけたら
声をかける



現在のスケジュールは
こんな感じです

大学4年生の春から
ナンパを始め
女の子と遊び続けて
います



女性恐怖症だった僕は
女の子と目を
合わせることができず

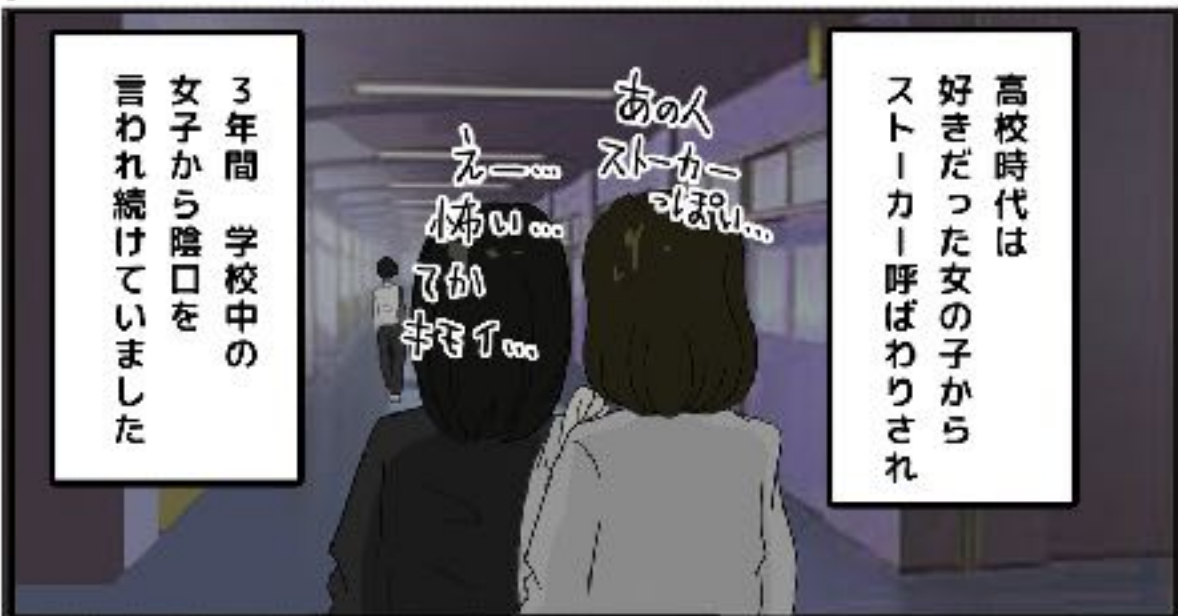
中学時代

でも昔はダメダメでした



その度に
お腹が痛いふりをして
トイレに隠れていました

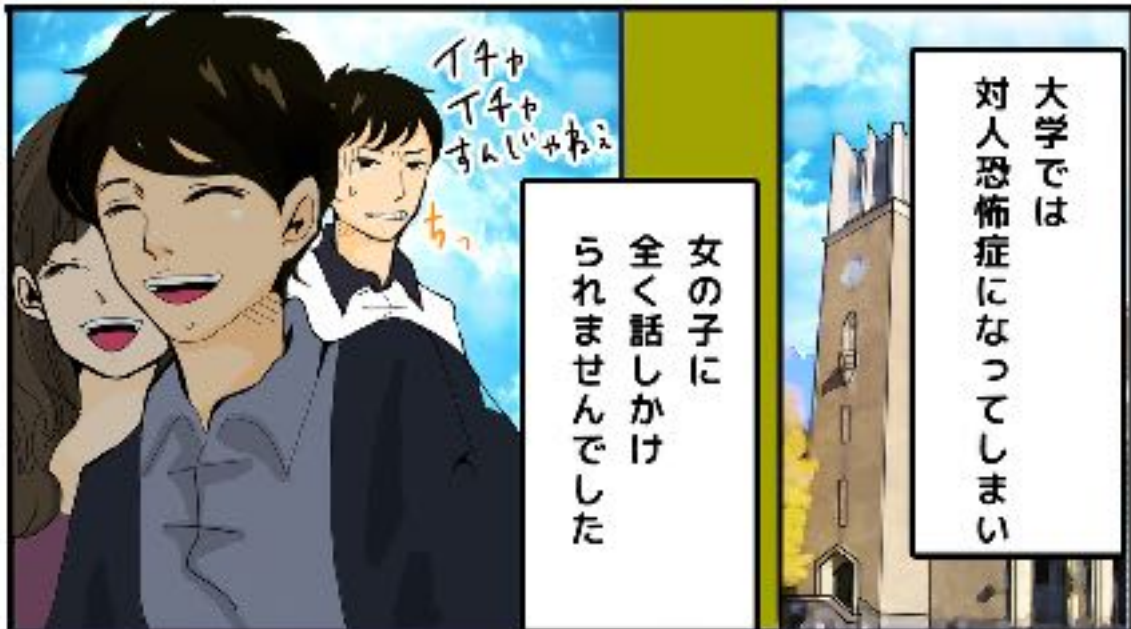
女の子に話しかけられると
頭が真っ白になり



3年間 学校中の
女子から陰口を
言われ続けていました

高校時代は
好きだった女の子から
ストーカー呼ばわりされ

あの ストーカー 怖い...
えー...
てか 中モイ...



大学では
対人恐怖症になってしまい

女の子に
全く話しかけ
られませんでした

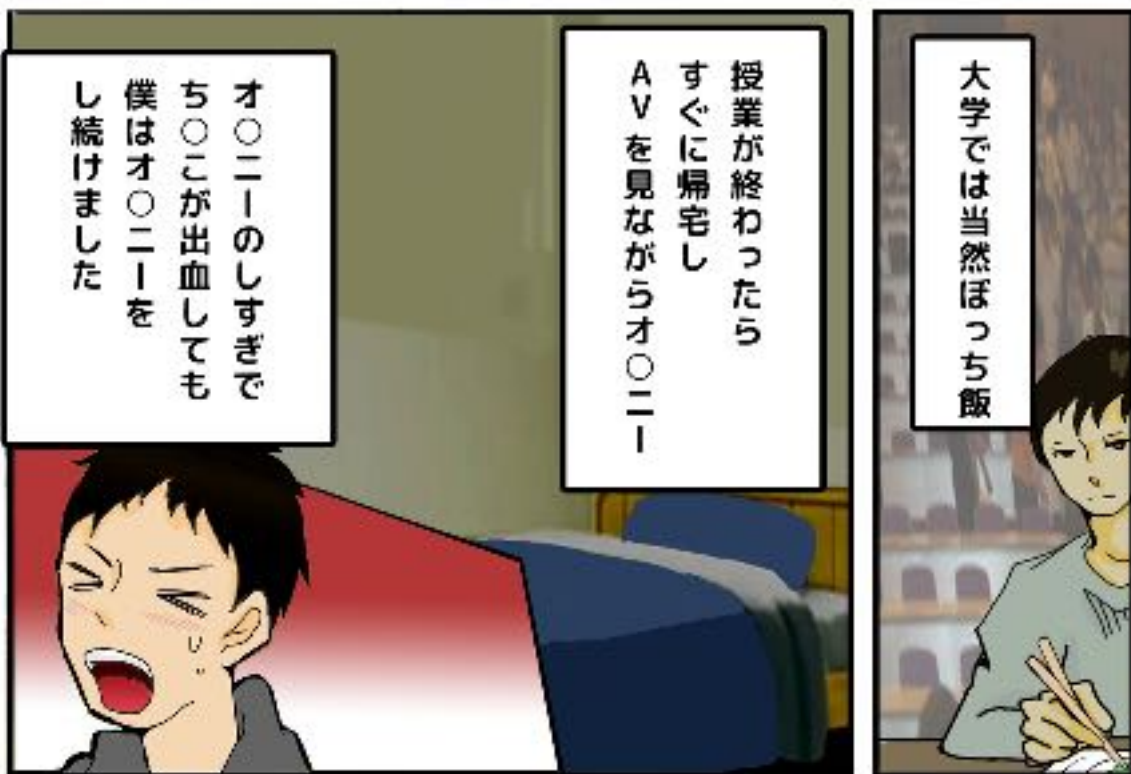
イヤイヤ
イヤイヤ
すみい+あえ
ちっ



彼女どころか
友達も0人

ただ彼女が
いないからと言って
性欲を抑えきれず
わけもなく

朝・昼・晩と
毎日オ○ニーを
し続けていました




大学では当然ぼっち飯

授業が終わったら
すぐに帰宅し
AVを見ながらオ○ニー


オ○ニーのしすぎで
ち○こが出血しても
僕はオ○ニーを
し続けました





そのまま僕は
大学4年生に


そしてもうすぐ就職
こんなクソみたいな自分に
未来はあるんだろうか？



そんな時に
スマホをたまたま
いじっていると
ツイッターで
胡散臭いものを発見



ナンパで月に
10人以上
セックス
してます！



う・・・うさん
くせええええ

しかも同じ大学生やん



そして…

僕は気づけば
彼のブログを見たり
音声を聴きまくっていました

ナンパって
すげええ！

ナンパの世界って面白そう！
僕もナンパで可愛い子と
イチャイチャしたい！

次第に僕は彼の
Twitterの
虜になっていきました

ほんとに
こんな世界が
あるんだ…

ゴゴゴゴゴ

すげえ！
僕もナンパしてみたい！
ていうか
この人と会ってみたい！



「変な人だったら
どうしよう」という
不安はありました
でも直接お会いして
話を聞きたかったので
「ぜひ話を
聞かせてください」と
お願いしました

では
池袋のカフェで
待ち合わせ
しませんか？

よしや!!



当日 池袋のカフェに
行くと本当に
その男はいました

チャラチャラした
感じは一切なく
普通の
お兄ちゃんという
感じでした



同じ学生でこんなに
話も面白くて
モテるような人もいるんだ

その人が話す内容は
1日の文化祭で30人の
LINEをゲットした話
大学生で1000人斬りをする
ナンパ師の話など
明らかに
ぶっ飛んでいました

ドンッ

ワクワク

弟子入り後
僕はひたすらナンパを
学びまくりました

大学の勉強をさっさと
終わらせて
家ではナンパの原理原則を勉強
そして夜になったら
街に繰り出し
ナンパをし続けました



なんか最近お前
面白くない？

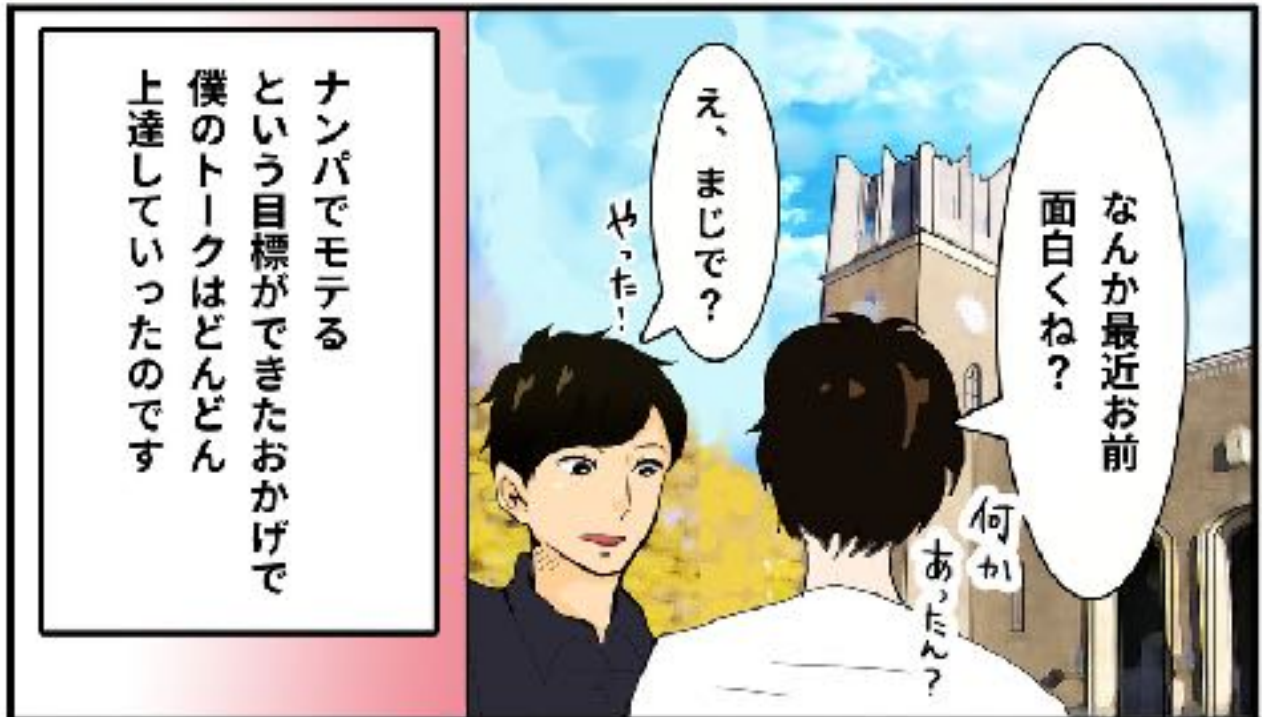
え、まじで？

やった！

何か

あったん？

ナンパでモテる
という目標ができたおかげで
僕のトークはどんどん
上達していったのです




そしてナンパを始めて
1ヶ月後
街で声をかけた大学生を
その日にホテルに連れ込み


ベッドインしました

ついに
俺も……

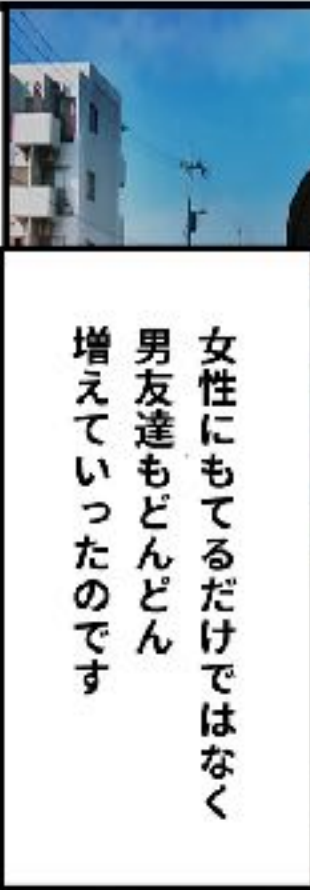





その後も勉強と実践を繰り返し
半年後には10人以上の女性と
関係を持つことができました




しかもナンパを始めたら
意外な効果がありました



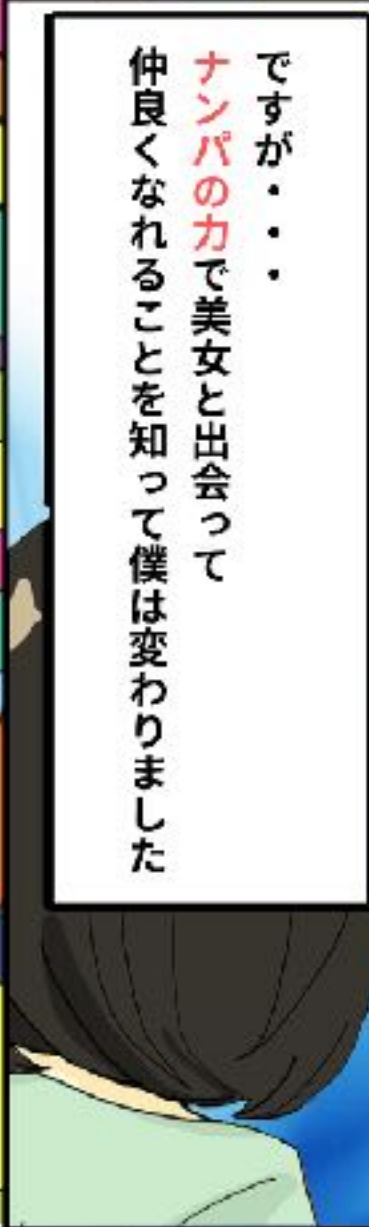
女性にもてるだけでなく
男友達もどんどん
増えていったのです




営業のバイトでも
売上を上げる
ことに成功



可愛くて綺麗な女性は
自分の手の届かない
存在だと思っていました




ですが・・・
ナンパの力で美女と出会って
仲良くなれることを知って僕は変わりました



ニヤンチカの夢は
まだまだ続く

僕の夢は
一流の男になって
容姿も性格も素晴らしい
女性と結婚すること



なぜ対人恐怖症だった僕が
ナンパで色んな女性に
囲まれるような生活を送り
充実した人生を送れる
ようになったのか？

その秘密は
無料メルマガで！